

阪神タイガース 初代日本一監督

吉田義男氏 講演会開催



7月20日(土)C.C.R.C豊泉家若屋山手1階バインホールにて、現役選手時代は芸術的な守備でファンを魅了し「牛若丸」と称された名手、そして阪神タイガースを初の日本一に導いた名監督・吉田義男元監督と、日刊スポーツ名物編集委員、寺尾博和氏をお招きし、講演会を開催いたしました。

はじめに、講演会当日の日報スポーツの一面を飾った大谷翔平選手・ドジャースについて、自身がかつた二ノミヨーク・ヤンキース戦を振り返り、「1分15秒で全ク体格が異なっていた」として、初話に「あの年はチーム本塁打219.作戦は投手を変えたとだけだった」と吉田元監督からの裏話で、会場は笑いを誘いました。「甲子園球技場は浜風と広さで、投手有利な球場。阪神は伝統的に寺尾氏とお話いただき、

自身は現役時に優勝した1962年のシーズンを引き合いに「あの年は小山正明村山実で52勝。年明けから勝ちどきで打てれば勝てる！」と今の阪神タイガースに必要なことをお話しくださいました。その他、吉田元監督が最も記憶に残っている監督として、1959年の天皇試合、V9時代の巨人との伝統の一戦や、天皇皇后陛下とのエピソードなど、満載の講演会になりました。また、90歳を超えてなお現役で野球評論家として「足を鍛えることが大事!毎日少しでも歩くことが大事!」とお話いただきました。

講演後の交流会では、ピングゲームを行いました。吉田元監督、まさに今活躍している阪神タイガースの一軍選手の直筆サインをこ

白熱のピングゲーム



日刊スポーツ名物編集委員 寺尾 博和氏
阪神タイガース 初代日本一監督 吉田 義男 元監督

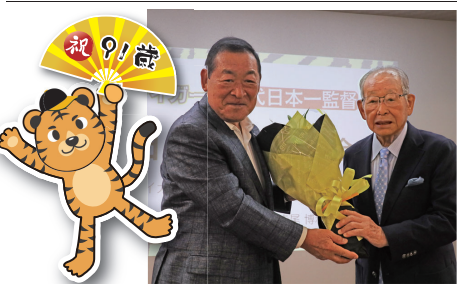
HCC TIMES



Vol.255
2024 9



豊泉家グループ 一般財団法人 SF 豊泉家
〒561-0881 大阪府豊中市中塚桜 3-2-1
TEL:0120-294-998
https://www.housenka.com/
編集元: 統合営業本部 広報部 瀬戸根 将成
2024.9.1発行



誕生日サプライズ

7月26日(金)に91歳の誕生日を迎えられる吉田元監督に、豊泉家グループ代表伊中成和会長よりサプライズで「阪神カラー」の花束を贈呈し、参加者の皆様と一緒にお祝いしました。

これからはC.C.R.C豊泉家若屋山手は、地域の皆様とのご縁を大切に、愉しんだり元気を届けられるよう取り組んでまいります。

記者…秋山 美佐



用意いただき、会場の熱気は最高潮に！吉田元監督自ら13名の当選者に豪華景品を手渡し、おめでとうの言葉を、ツイショットでの記念撮影まで、完璧なプランサービスをしていただきました！「本当に愉しい時間を過ごせました」などの感想や、感謝の言葉を述べる参加者もおられました。特別ファンの皆様にとつて特別な思い出に残る時間になりました。



8月6日(火)に第6回豊泉家アウトドアワールド淡路島マリリンプログラムを淡路島大浜海水浴場にて開催いたしました。

豊泉家アウトドアワールドは、チャレンジの皆様が、あらゆる可能性をあきらめたいという想いでスタートいたしました。第6回目のメインイベントは「SUP(サップ)」です。

— Stand Up Paddle board (スタンドアップパドルボード)の略称で、その名の通り、ボードの上に立ち、アクセルを漕いで水面を進むアクティビティです。

今回も豊泉家コミュニティクラブ竹林晃運営本部長をはじめ、運営メンバーによる打合せや現地確認を何度も実施し、前日には現地にてサポーターフェローに向け、皆様で適切なサポートが実施できるようトレーニングを行いました。

当日は、初参加の方を含め、HCCチャレンジドクラブ会員の13名の皆様に参加いただきました。

豊泉家アウトドアワールドは、チャレンジの皆様が、あらゆる可能性をあきらめたいという想いでスタートいたしました。第6回目のメインイベントは「SUP(サップ)」です。

いただきました。海水浴場に到着し、準備体操をして、ライフジャケットを着用して、ゆるから水に慣れていただくところからはスタートしました。今回は、水に浮かべることができ、車椅子「ビーチスター」と、砂浜でもタイヤが沈まない車椅子「ジャリスター」をご用意いたしました。車椅子の方には「ジャリスター」に乗って波打ち際まで徐々水に慣れていただきました。

昼食は安心・安全にお召し上がりいただくために、豊食株式会社の皆様で作りいただいたお弁当を現地まで届けていただきました。皆様「美味しい!」と午後からの冒険に向けてしっかりと腹ごしらえをしていただきました。

昼食の後は、SUP体験がスタート。まずはSUPに慣れて



た方はSUPの上でバランスを取って四つ這いになり、立ち上がることもできる方もいらつしました。前回参加されていた方は、更にSUPの上で立つて、パドルを漕いで水上を進むチャレンジを行いました!

また、車椅子の方は「ビーチスター」に乗ったまま、海に入り、波に体を預けて気持ちよさそうに目を瞑って波に揺られていました。

最初は「怖い!」と仰っていた方も経験するうちに「楽しい!」と何度もチャレンジされています。「また来年も来たい!」と笑顔で教えてくださり、皆様に心から楽しんでいただけたと感じることができました。今後も皆様と一緒に新しいアウトドアにチャレンジしていきたいと思っております。

記者…東谷 祐子



た方はSUPの上でバランスを取って四つ這いになり、立ち上がることもできる方もいらつしました。前回参加されていた方は、更にSUPの上で立つて、パドルを漕いで水上を進むチャレンジを行いました!

また、車椅子の方は「ビーチスター」に乗ったまま、海に入り、波に体を預けて気持ちよさそうに目を瞑って波に揺られていました。

最初は「怖い!」と仰っていた方も経験するうちに「楽しい!」と何度もチャレンジされています。「また来年も来たい!」と笑顔で教えてくださり、皆様に心から楽しんでいただけたと感じることができました。今後も皆様と一緒に新しいアウトドアにチャレンジしていきたいと思っております。

記者…東谷 祐子

豊泉家アウトドアワールド 淡路島マリリンプログラム

HCC北緑丘 パーティー

特別養護老人ホーム豊泉北緑丘では、月に一度、当月の誕生日の皆様に6階グランドルームにお招きし「パーティー」を開催しております。

いつもはレストランとしてご利用いただいているグランドルームを、パルカンやガーランドなどで華やかに装飾し、非日常の空間でスペシャルな時間を過ごすことができます。

ご家族もご参加いただき、パーティーを盛り上げてくださいます。

終始ピアノの生演奏が流れる中、まずは「アンクルのシヤパン」で乾杯！

バスデーケーキにはロウソクに火を灯し、パーティーソングの合唱が響き、最後は「プー！」と力強い息を吹きかけ、消していただきます。

そしてお楽しみは、事前に取りお渡しした愛情込めて用意した、お一人おひとり違うプレゼントです。

喜びに満ちあふれる笑顔写真を納め、喜んでくださるお姿に胸が熱くなります。

いつも私たちフエローに元気な顔をいただる皆様、健康と笑顔だけを毎日をお過ごしただけのよう願っています。

素敵なパーティーを毎月開催いたしております。

これからも引き続き皆様と楽しい時間を過ごす中で、素晴らしい笑顔に出会える企画をお届けしてまいります。

記者・滝華 純子



HCC桃山台 流しそめん

7月15日(月)アシスタッドリビングホーム豊泉家桃山台7月17日(水)ケアハウス豊泉家桃山台にて「おブションイイベント」として流しそめんを実施いたしました。

昨年大好評だった為、今年も実施させていただきます。

「夏」を実感していただきたく、今年はそうめんだけでなく、冷やしトマト、きゅうり、オクラ、サラダなども一緒に流しました。また流しそめん以外にも、BBQコンロで焼いたお肉、鰻の蒲焼、おにぎりなどを用意いたしました。

アシスタッドリビングホーム豊泉家桃山台のイベント実施日は、あいにくの雨でしたが、屋外でも屋根のある場所で行い、皆様和気あいあいと流しそめんを愉しまれました。

ケアハウス豊泉家桃山台は天候にも恵まれ、夕焼けを見ながら、流しそめんを愉しんでいただくことが出来ました。そうめんよりもオクラやエビが大変人気で、愉しもうに取り合うるが館内に響いておりました！

今後とも入居者に四季折々のイベントを愉しんでいただくよう、尽力してまいります。

記者・摺石 奈々



HCC住之江 落語の会

7月10日(水)ケアハウス豊泉家 住之江1階コミュニティホールにて「落語の会」を開催いたしました。

今回は桂春之輔様、露の齋様の二名にご出演いただきました。

ラジオやテレビで落語を聞いている方、ご入居者も多いため、目の前で落語を聞く機会はなかなか無いので、皆様興味津々の様子で聞かれています。おもしろおかしい定番の演目でお話の中、「こう書いて何と読むか」と思われますか？と問われる中、「難しいなあ。〇〇かな！」と頭を働かせながら愉しんでおりました！

これからも皆様にとくさん笑って心から愉しんでいただけるようなアクティビティを企画してまいります。

記者・辻丸 春之



HCC住之江 新北島地域ごとも神輿

7月21日(日)に住之江コミュニティの所属新北島地域のごども神輿が開催されました。新北島地域の皆さまも神輿ですが、毎年、住之江コミュニティにもお立ち寄りいただきました。

当日はご入居者の皆様と一緒に神輿をお出迎え。本格的な夏の始まりをつける快晴の中、汗だくになった子どもたちが「わっしょい！わっしょい！」と大きな声とともに神輿を引っ張ってコミュニティに入ってきました。

休憩所として利用したいというコミュニティで、ご入居者の皆様と一緒に冷たいドリンクとアイスクリームをお配りしました。子どもたちの笑顔にご入居者も我々フエローもたくさん元気をいただきました！

コミュニティで東の間の休息を取っていただいた後、再び力いっぱい出発していった「ごども神輿」をお見送りいたしました。

「元気がいっばい神輿を引いていく子どもたちの後ろ姿を見て、ぜひ来年も住之江コミュニティに来ていただきたいと思われました。

「わっしょい！わっしょい！」

記者・清水 謙介



HCC芦屋山手 おブションイベント ビラガーデン

7月27日(土)C.C.R.C芦屋山手屋上にておブションイベントのビアガーデンを開催いたしました。屋上でBBQをお楽しみいただきながら、最後には芦屋サマーカーニバルの花火も一緒に観覧いただきました。

今回の企画。11名のご入居者、5組のご家族、総勢27名の方に「ご参加いただきました。ポテトサラダやキムチなどの前菜に始まり、お肉は上カルビ、上ロース、野菜はかぼちゃ、ズッキーニ、最後に焼きおにぎりで締め、デザートにはフルーツポンチをお召し上がりいただきました。お肉がおいしいと好評をいただき、たくさんお召し上がりいただきました。

花火が上がるとわっしょいと歓声が。浜辺にあがる花火を見ながら、ご家族との有意義なひとときをお過ごしただけです。引き続き、ご入居者より季節を感じていただけるようなイベントを企画してまいります。

記者・石倉 萌



HCCキッズクラブ 水遊び

例年以上に厳しい暑さが続いています。セミの鳴き声や暑さに負けず、子どもの元気をあげたいです。夏の楽しみといえば、やはり水遊び。日除けシートやミックスを設置し、熱中症対策を講じながら実施しています。

今年度は顔に水がかかるとが苦手な子どもも少なく、お互いにジョウロで水をかけあつたり、笑い合ったり、様々な容器に水を移し替えてジュースやヤギごっこをしたり、水鉄砲を飛ばしたりと、さらさら水遊びをあげながら思い思いに遊んでいます。大小様々な水を出すと、触って「冷たい！」とひんやり触感を楽しんだり、カップに入れてカラカランと涼し気な音を楽しんだり、また、大きな水を抱きかかえようと滑る水と格闘する子ども。持っていた水が溶けてなくなってしまうと「どこ行ったのー！？」と「氷さあーん」と、泣いてしまう子もいました。まだまだ厳しい暑さが続きますが、夏ならではの遊びをたくさん作りたいと思います。

記者・中村 宏美



HCCスカイクラブ ジュースの日

ほうせんか病院 4階緩和ケア病棟では、スカイコートにて月2回ジュースの日として、患者様にティーサービスの時間を利用してミックスジュースを提供しております。

7月は10日(水・29日(月)にジュースの日を開催いたしました。

ジュースは、HCC特製のミックスジュースで黄桃、リンゴ、ミカン、バナナを牛乳で混ぜ、隠し味で蜂蜜を入れて手作りにして、ほよほよ甘さが患者様に大人気で「おかわり！」の声も上がります。普段のティサービスドリンクが飲めない患者様でもミックスジュースだと飲んでいた方が増えることから、最近では作る量を増やしております。患者様は「食事は取りにくけれど、これだと美味しく飲めるわ！」何が入っているの？と、素敵な笑顔で喜んで飲んでいただることを提供している側も嬉しく思います。

今後は違うフレーバーも考えたいと考えております。引き続き皆様満足いただけるようミックスジュースを提供してまいります。

記者・岡村 由佳



2024年7月度 豊泉家大賞・フェロー大賞 月間賞

S&Dフェロー(フェロー)大賞

今年度より株式会社豊泉家(R&D)が新たに取り組んでいる外部収入獲得に向けて日用品販売及びインターネット販売を立案から中心となって進めています。積極的に現場フェローともコミュニケーションを図り周知することにも、運用の構築を行つている点が高く評価されました。



株式会社豊泉家 サンライフ 渡邊伸明フェロー

統合管理本部

豊泉家グループの1法人に行政の調査が行われた際に、書類関係の事前準備及び行政調査の対応をチームとしてメンバーと協力し、無事に終えることが出来ました。財務部のマネジャーとして、率先してメンバーと協力し対応されたことが高く評価されました。



一般財団法人SF豊泉家 統合管理本部 財務管理課 海老典子マネジャー

「認知症家族の会」 第28回グリーンオアシスの会

7月25日(木)アシステッドリビングホーム豊泉家 桃山台1階カンファレンスルームにて「グリーンオアシスの会」を開催いたしました。今回、いつもとは違う座談会形式にてお茶とお菓子を召し上がりいただきながら「ご家族のご家庭での様子をお話しくださいました。また、ホームでサロンド・豊泉家(理美容院)をご利用いただいた際の様子や、どのような話をされているかなどをお伝えいたしました。

また、参加されているご家族からグリーンオアシスの会は社会と繋がる事ができる場所であるということ。家族の様子だけではなく、世界における認知症に関する新しい情報など刺激になるような話を教えていただくことが出来る場所だとお話しいただきました。

これからも一人でも多くの認知症を有する方と、そのご家族の心のオアシスになれるよう取り組んでまいります。 記者・東谷 祐子



第11回豊泉家サマリーインダクション

8月3日(土)8月4日(日)の2日間、豊泉家六甲山荘にて第11回豊泉家サマリーインダクションが開催されました。サマリーインダクションとはAC(介護)ドメイン、MC(医療)ドメイン所属のバイスキャプテン(以下VcD)、チームスリー(以下T3)を対象に、自立・自由度の高い3役を目標とし、VcD・T3に必要な考え方やスキルを学ぶことで豊泉家のリーダーとして成長することを目的に年1回開催されています。



第20回豊泉家R&D(研究・開発)発表会

8月8日(木)第20回豊泉家R&D(研究・開発)発表会ACDドメイン大会以下R&Dを開催いたしました。R&Dとは、個々の皆様へより高い品質の「顧客感動サービス」の提供を目的とし、豊泉家グループ全フェローが新規サービスの開発や改善事項を挙げ、社内プレゼンテーションを行う発表会です。大会終了後に厳正なる審査が行われ、課題目標設定力、アイデア力、表現力、実現力、感動力の評価基準を基に各ドメインでの総合的な審査を以て、グループ大会へ進むチームが選出されました。

Table with 2 columns: ACDドメイン and テーマ. It lists various topics presented at the R&D conference, such as 'New life style confirmation', 'Local differentiated services', and 'Challenge to service practice'.



リファラル採用 フェロー紹介システム. Advertisement for a referral system with a 50,000 yen reward. It lists eligible roles like 'ケアワーカー', '管理栄養士', and '看護師' and provides contact information: 0120-260-314.

第4回「成和塾」開塾

7月15日(月)にケアハウス豊泉家 桃山台6階コミュニティホールにて、第4回成和塾が開催されました。今回は「次世代経営幹部創造に向けて」とテーマを掲げて行いました。午前には田中成和塾長より「豊泉家の未来を担う成和塾生へ」と題し、豊泉家のルーツや2030年スローガンについてご講話いただきました。塾長がこれほど強い信念でフェローを想い経営をされているのかを学び、感銘を受けているとともに、塾生として豊泉家の未来を担う決意を改める機会となりました。昼食はアシステッドリビングホーム豊泉家 桃山台のレッポエイトにてカレーをご用意いただきました。午後は塾生自身で現在取り組んでいる課題についてPDC(A)サイクルを用いた発表を行いました。所属や業務内容・立場も違う塾生ではありますが、各々が日々行動しエラーに気づき、学んで行動を続けるよう精進し、互いに高め合いの時間となりました。「経営者は根明で未来思考でなければなりません」とのお言葉もいただきましたので、今一度明るく前向きに、「愚直に」地道に徹底的に心を掛けて実践をし続けてまいります。 記者 瀬戸根 将成

豊泉家父の日

9月4日(水)は、豊泉家父の日です。豊泉家グループでは5月22日を母の日、9月4日を父の日とし、感謝の想いを持つと共に、今一度自分たちを見つめなおす大切な日としております。

この日は、豊泉家グループ創立の父である故安達孝専務理事が89年の天寿を全うされた御命日です。安達専務理事は大手企業要職を歴任されたのち豊泉家グループに入職、26年間グループ内の職務に留まらず幅広く社会福祉に貢献され、社会福祉法人福祥福祉会専務理事として「生涯現役」を貫かれたそのお姿は、豊泉家グループが信条とする「臨終定年制度」そのものであり、後に続く私たちフェローの道標となるものであります。そしてこの日は「豊泉家ユートピア構想」を実現すべく、私達豊泉家グループ全フェローがその御遺徳を偲び、御遺志を受け継ぎ、創立の福祉への想いを新たにする日でもあります。

豊泉家グループ「同、更なるサービス向上を目指すため、心を一つに邁進してまいります。記者・東谷 祐子



HFC BEER GARDEN

7/10(水)梅田にてフェロー向けのビアガーデンを開催！ 各部署から、約40名のフェローが参加しました。まずは、ドリンクバーで好きなお酒やドリンクを選んで乾杯！ 各テーブルにてBBQ、さらにバイキングやビュッフェ・デザート等を堪能しました。HFCではフェローに向けて日々の業務リフレッシュとなるような様々なイベントを企画しております。今回はビアガーデンですが、他にもスポーツ企画やサーカスご招待、工場見学などフェローの皆様の趣向にあうよう多種多様な企画を行ってまいります。是非ご利用ください。



株式会社ガンバ大阪様との取り組み

Assisted supporter (通称:アシサポ)とは、シルバートナー契約を締結している、株式会社ガンバ大阪様と共同運営しているプロジェクトです。介護が必要な人(supporter)にも支える人(supporter)になれるということを実現させるための取り組みを実施しております。今回は、ガンバ大阪様のスタジオにアシストドリリングホーム豊泉家 桃山台にお越しいただき、アシストドリリングホーム豊泉家 桃山台へ入居者と、一緒に棒サッカルの練習に参加していただきました。スタッフの方は2度目の棒サッカリという経験もありません。また、もう一つの取り組みである、ガンバ大阪様のコー



天神祭

天神祭船渡御奉拝船「豊泉家」

7月25日(木)日本三大祭のうちの「天神祭」において奉拝船「豊泉家」を仕立て約150名を乗せて船渡御に参加いたしました。千年を超える永い歴史を誇る天神祭で、豊泉家も御陰様で12回目の出航となりました。上方落語協会嘶家連の皆様のお囃子の中、桂春之輔様による司会進行でスタートします。四代目桂春團治師匠より乾杯のご発声いただきました。そして、豊泉家グループ代表 田中成和会長「豊泉家キャプテン(船長)」として代表挨拶をいただきました。出航いたしました。



地域の夏祭り

8月2日(金)、3日(土)

に、大阪市住之江区新北島東公園で開催された「新北島納涼盆踊り大会」に、冷やしバイリンとヨーヨー釣りの屋台を出店いたしました。お祭りが始まると、たくさんのお家族が屋台に！冷やしパインも完売、昨年に続き準備したうちも全て配布するなどの地域の皆様の夏の思い出作りに貢献できたのではないかと思います。今年も各地で地域のお祭りが開催されている中、豊泉家グループでは、昨年に引き続き地域貢献を目的に各地のお祭りに協賛・出店を行っております。地域の皆様のご縁を大切に、引き続き、地域貢献を果たしてまいります。記者・江崎 隆介



地域医療連携交流会を開催いたしました

8月8日(木)ほうせんか病院にて

医療法人成和会として連携している地域の病院関係者の皆様にお越しいただき、地域医療連携交流会を開催いたしました。第1部ではレストラン「NAGOMI」にて、豊食株式会社より夏の旬を味わっていただける料理をご用意し、医療連携の話を含めて和やかに歓談の時間を愉しみいただきました。第2部では会場を屋上テラスに移し、茨木燐天火花大会の花火を鑑賞しました。ほうせんか病院に入院されている患者様もフェローと一緒に屋上テラスで観覧される方や、4階のローズホールや病室からも、花火鑑賞を愉しまれておりました。鑑賞中には「綺麗ね！」とスマートフォンで写真や動画を撮影されている方もいらっしゃいました。大会ファイナルの花火が打ち上げ終わると、空一面の輝きと瞬の静けさの後、拍手が沸き起こりました。引き続き、医療法人成和会として、地域の医療関係者の皆様との連携を図り、地域医療に貢献できるよう、尽力してまいります。記者・東谷 祐子



おしえて ゆたかくん!

豊泉家で特別な想いを持って使用している言葉【豊泉家ワード】をゆたかくんが解説いたします!

- フェロー→豊泉家では、職員・社員・従業員と言わず、同志という思いを含め、フェローと呼んでいます。
●個室→豊泉家のサービスをご利用の皆様。豊泉家ではパーソナルを重んじ、お客様のことを「個室」と呼称しています。
●チャレンジド→神様より挑戦するの使命を与えられた人たちという意味です。豊泉家ではハンディキャップをお持ちの方を「チャレンジド」と呼称しています。
●家縁→人と人とのつながりを表す「縁」という言葉。豊泉家で働いた皆さんのフェロー、豊泉家を利用いただく皆さんの皆様、ともに支えてきたたく企業やボランティアの皆様との「御縁」を大切にしていきたいという思いを含め、豊泉家でつながる縁を「家縁(かえん)」と呼んでいます。
●ステークホルダー→一般的には利害関係者の総称ですが、豊泉家では家縁でつながった外部企業および個人を意味しています。



9月 豊泉家グループからのお知らせ

アシストドリリングホーム豊泉家 桃山台に「豊中報道」様が取材にきてくださいました。ホームのお食事をお話し上がりいただいたり、アクティビティを見学いただきました。ご入居者にもインタビューにご協力いただきました。詳しい内容は HCC TIMES10 月号にて掲載予定です。また、「豊中報道」様にて掲載されましたら、ホームページにてお知らせいたしますので、是非ご覧くださいませ。